

歴史書通信

2024年
1月号
No.271

隔月刊行

明石書店／岩田書院／戎光祥出版／高志書院／志学社／大修館書店
東京堂出版／刀水書房／同成社／塙書房／文学通信／法藏館
ミネルヴァ書房／八木書店／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 11・12月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

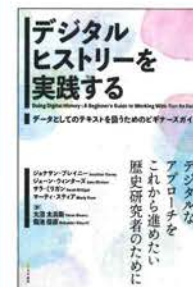
歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

文学通信

デジタルヒストリーを実践する

データとしてのテキストを扱うためのビギナーズガイド



ジョナサン・ブレイン、ジェーン・ウィンターズ、サラ・ミリガン、マーティ・スティア 著／大沼太兵衛、菊池信彦 訳
大規模なテキストデータをどう扱っていいのかわからない。歴史研究におけるデジタルツールおよびその技術を利用するための実践的な入門書。
978-4-86766-022-5

2,970円
A5判・264頁
(10月刊)



文学通信

REKIHAKU

特集・歴史をつなぐ



国立歴史民俗博物館・天野真志・吉村郊子 編
地域歴史資料概論から、多くの事例の紹介まで。過去を伝える資料を、未来につなぐことの意味をトータルに考え尽くす。
978-4-86766-023-2

1,200円
A5判・112頁
(10月刊)



考古学

概論・通史

日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

文学通信

なぜ古い本を網羅的に調べる必要があるのか

漢籍デジタル化公開と中国古典小説研究の展開



U-PARL・荒木達雄 編
語学、文学、歴史学、社会学、各方面に広く及ぶ本を調べ尽くす意味と、そこに資料のデジタル化がいかに貢献できるかを、第一線の中国古典小説研究者とともに探る。978-4-909658-64-7

2,200円
A5判・192頁
(12月刊)



同成社

三万田東原遺跡

九州縄文人のアクセサリー工房

(新日本の遺跡1)



大坪志子 著
昭和初頭に大量の縄文土器が出土し注目された三万田東原遺跡。近年の調査で判明した玉製作の実態など、遺跡の魅力を平易に語る。
978-4-88621-926-8

1,980円
四六判・146頁
(11月刊)



同成社

対馬海峡をめぐる先史考古学



廣瀬雄一 著

対馬海峡をはさんだ交流の様相を土器・漁撈具・装身具等から重層的に解き明かし、日韓双方の視座から先史時代交流の実態に迫る。

978-4-88621-920-6

7,150 円
A 5判・290 頁
(11 月刊)



9784886219206

文学通信

予言獣大図鑑



長野栄俊 編 / 岩間理紀・笹方政紀・峰守ひろかず 著
ユルク、愛らしく、謎な獣たち！ 予言獣はこんなにいた！ 150 点以上の資料を取めた、本邦初の予言獣大図鑑。

978-4-86766-026-3

2,420 円
A 5判・344 頁
(12 月刊)



9784867660263

吉川弘文館

日本考古学 57



日本考古学協会 編集

〈論文〉韓国の初期石刃石器群とその年代…長井謙治 / 円筒埴輪編年に基づく大型古墳群造営過程の復元的研究…木村 理 / 他

978-4-642-09409-2

4,400 円
A 4判・134 頁
(11 月刊)



9784642094092

戎光祥出版

増補改訂 猫の日本史

猫と日本人がつむいだ千年のものがたり



桐野作人・吉門 裕 著

源氏物語、戦国大名、夏目漱石など猫と日本人の歩みを珠玉のエピソードでたどる。猫にかんするスポットや行事をまとめた付録や年表も充実。

978-4-86403-495-1

1,760 円
四六判・275 頁
(12 月刊)



9784864034951

吉川弘文館

日本考古学年報 75

2022 年度版



日本考古学協会 編集

〈論文〉2022 年度の日本考古学界（日本考古学研究の動向 / 外国考古学研究の動向 / 埋蔵文化財保護活動の動向…関口慶久 / 他

978-4-642-09410-8

4,400 円
A 4判・240 頁
(12 月刊)



9784642094108

八木書店

尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 2

(尊経閣善本影印集成 85)



前田育徳会尊経閣文庫 編

「尊経閣古文書纂」のうち、編年雑纂文書の 2 冊目として、貞治 6 年 (1367) から永正 9 年 (1512) までの古文書 220 点を収録。

978-4-8406-2385-8

30,800 円
B 5判・184 頁
(12 月刊)



9784840623858

日本史

概論・通史
史料・史跡・建造物
古代
中世
近世
近代
現代
地方史

八木書店

平戸記 1

(史料纂集古記録編)



奈良中世日記研究会 校訂

『吾妻鏡』の欠落を補う、鎌倉時代史研究の基本史料！ 承久の乱後、朝幕関係の転換期を生きた廷臣・平経高の日記。

978-4-8406-5218-6

17,600 円
A 5判・330 頁
(11 月刊)



9784840652186

八木書店

礼物軌式

(史料集古記録編)



徳川林政史研究所 編

尾張徳川家より、徳川将軍家への献上物(時献上)の仕立方について、文化13年(1816)時点の情報を図解入りでまとめた書。

978-4-8406-5219-3

17,600円
A5判・234頁
(12月刊)



9784840652193

岩田書院

近世長崎法制史料集4

安政元年～明治六年

(岩田書院史料叢刊16)



清水紘一・柳田光弘・氏家 毅 編

天正8年から続く編年史料。索引、補論4編収録。全4冊・完結。

978-4-86602-160-7

18,700円
A5判・568頁
(12月刊)



9784866021607

法蔵館

ためさるる日

井上正子日記 1918-1922



井上正子 著

米騒動、スペイン風邪も今日の出来事だ。京都の町寺に育った百年前の女学生の日記。磯田道史、小林エリカ、藤原辰史の三氏が寄稿。

978-4-8318-7759-8

3,080円
四六判・464頁
(11月刊)



9784831877598

志学社

神武天皇伝承の古代史



平林章仁 著

ヤマト王権の始祖王たる神武天皇。その東遷伝承の形成が、古く4世紀に遡り、南九州の隼人と王権の提携が背景にあることを解明する。

978-4-909868-11-4

3,300円
四六判・256頁
(11月刊)



9784909868114

吉川弘文館

倭国の政治体制と対外関係



森 公章 著

乙巳の変の後、中大兄皇子と中臣鎌足の動向から何が読み取れるのか。既存の文献と出土文字資料を総合し倭国内外の実態を詳解する。

978-4-642-04677-0

10,450円
A5判・336頁
(11月刊)



9784642046770

吉川弘文館

飛鳥・藤原京と古代国家形成



相原嘉之 著

王宮・王都のみならず、王宮関連遺跡、古代寺院、古墳墓の構造変化を読み解く。考古学の成果から「日本国誕生」の過程を解き明かす。

978-4-642-04676-3

11,000円
A5判・404頁
(11月刊)



9784642046763

八木書店

古代日本の国家形成と東部ユーラシア(交通)



中野高行 著

東部ユーラシアにおける〈交通〉のなかで日本の古代国家はいかに形成されたのか。諸国とのネットワーク形成と国家成立の関係を解明!

978-4-8406-2269-1

9,900円
A5判・392頁
(12月刊)



9784840622691

同成社

古代大和の王宮と都城

(古代史選書46)



小澤 毅 著

律令国家成立の過程で宮都空間はどのように変化したのか。考古学・文献史学・歴史地理学の成果や測量技術を含めて実態を論究する。

978-4-88621-923-7

7,700円
A5判・314頁
(11月刊)



9784886219237

吉川弘文館

平城京の役人たちと暮らし



小笠原好彦 著
役人を養成する大学や後宮に勤める女性官人、勤務評価や休暇の実態はいかなるものだったのか。様々なトピックから、都の日常を再現。 978-4-642-08442-0

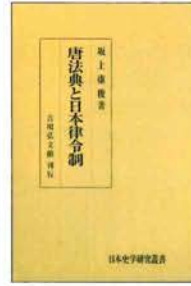
2,530円
四六判・232頁
(12月刊)



吉川弘文館

唐法典と日本律令制

(日本史学研究叢書)



坂上康俊 著
唐の律令格式の伝来や日本での編纂過程を『令集解』や敦煌文書などにに基づき解明。日唐間の情報伝播や日本社会と法との関わりも考察。 978-4-642-04678-7

11,000円
A5判・496頁
(11月刊)



高志書院

行基と道鏡



根本誠二 著
行基が善僧で道鏡が悪僧であるとする所以を二人の軌跡・生涯などを比較検討しつつ、文化史的・宗教史的な見地から解明する。 978-4-86215-242-8

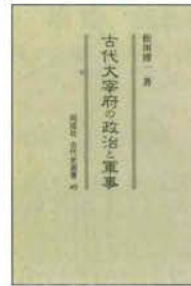
3,300円
A5判・200頁
(12月刊)



同成社

古代大宰府の政治と軍事

(古代史選書45)



松川博一 著
律令制下、九州諸国の総管・防衛・外交など多機能を有した大宰府の特質を政治・軍事の両面から論究。古代都市・大宰府の実像に迫る。 978-4-88621-924-4

8,800円
A5判・338頁
(11月刊)



吉川弘文館

完全踏査 古代の道〈新装版〉

畿内・東海道・東山道・北陸道



木下 良 監修・武部健一 著
道路技術者が、高速道路ルートとの類似性に注目。駅家の位置など、古代道路の全貌を解明した名著を新装復刊。東国三道をゆく。 978-4-642-08440-6

2,640円
四六判・268頁
(11月刊)



吉川弘文館

鎌倉時代仏師列伝



山本 勉・武笠 朗 著
院派・円派・慶派などに分かれ、寺々で腕を振るった39名。優れた造仏の技量に加え時代と社会のなかでの個性豊かな生き様に迫る。 978-4-642-08436-9

2,750円
A5判・292頁
(11月刊)



吉川弘文館

完全踏査 続古代の道〈新装版〉

山陰道・山陽道・南海道・西海道



木下 良 監修・武部健一 著
道幅12メートル、全長6300キロに及ぶ古代道路全線の駅路と駅家を網羅した完結編を新装復刊。西国四道をゆく。 978-4-642-08441-3

2,640円
四六判・304頁
(11月刊)



法蔵館

法然とその時代

(法蔵館文庫)



田村圓澄 著
日本浄土教の発展に大きく寄与した法然。そして、鎌倉時代になぜ「新仏教」が誕生したのか。歴史と宗教の関わりを明晰な文章で明らかにする。 978-4-8318-2655-8

1,320円
文庫判・256頁
(11月刊)



吉川弘文館

日本中世の地方社会と仏教寺院



黄 霄龍 著

多様な信仰と宗派が密集した北陸の仏教寺院を通し、地方社会の特質を検討。中央権力の影響を受ける一方、自律性を見せた面にも着目。

978-4-642-02982-7

9,350 円
A 5 判・266 頁
(12 月刊)



9784642029827

山川出版社

北朝天皇研究の最前線



遠藤珠紀・水野智之 編

戦前における南朝方の評価、戦後の足利尊氏再評価による室町幕府研究の進展を経て、北朝天皇の政治的役割や存在意義を捉え直します。

978-4-634-15240-3

1,980 円
B6 判変型・288 頁
(11 月刊)



9784634152403

戎光祥出版

足利将軍の合戦と城郭

(図説日本の城郭シリーズ 18)



木下昌規・中西裕樹 著

100 年に及ぶ二つの将軍家、細川、三好、織田らとの戦いの実像を丹念に追い、足利将軍の戦いと城館との関係を鋭く分析。

978-4-86403-493-7

3,080 円
A 5 判・336 頁
(12 月刊)



9784864034937

戎光祥出版

増補改訂 戦国北条家一族事典



黒田基樹 著

伊勢宗瑞から北条氏直まで最新成果を解明。品切れとなっていた『戦国北条家一族事典』に新たに家臣 15 人の略伝や年表を加えた決定版。

978-4-86403-496-8

3,080 円
A 5 判・274 頁
(12 月刊)



9784864034968

山川出版社

戦国期小田原の城と城下町

遺跡と景観にみる戦国大名

(山川歴史モノグラフ 43)



佐々木健策 著

小田原（神奈川県）を本拠地とした戦国大名北条氏を対象に、戦国大名が権威を表象する手法として都市を創成していったことに迫る。

978-4-634-52640-2

6,600 円
A 5 判・272 頁
(11 月刊)



9784634526402

吉川弘文館

戦国期小田原城の正体

「難攻不落」と呼ばれる理由

(歴史文化ライブラリー 584)



佐々木健策 著

発掘調査成果と文献史料・絵画史料を駆使し、城と城下の景観にアプローチ。北条氏の志向性から難攻不落と呼ばれた真相を解明する。

978-4-642-05984-8

1,980 円
四六判・248 頁
(12 月刊)



9784642059848

吉川弘文館

描かれた中世城郭

城絵図・屏風・絵巻物



竹井英文・中澤克昭・新谷和之 編

鎌倉・室町期から織豊期の、城郭が描かれた絵画史料を可能な限り集成。カラー図版に平易な解説を加え、中世城郭の世界へいざなう。

978-4-642-08439-0

3,080 円
B 5 判・144 頁
(11 月刊)



9784642084390

高志書院

戦国の城と一揆



中井 均 編

縄張り研究と歴史学の合力をもって、戦国時代の一揆とは何かを解き明かす。掟書の現代語訳：桜井英治・清水克行・村井章介氏。

978-4-86215-243-5

3,300 円
A 5 判・260 頁
(12 月刊)



9784862152435

越前・若狭 武将たちの戦国

(岩田書院ブックレット H32)



福井県郷土誌懇談会 編

既刊『越前・若狭の戦国』が通史であったのに対して、本書は代表的な武将たちの評伝12編+コラム6編で構成。巻頭に総論を付す。
978-4-86602-164-5

1,650 円
A5判・176頁
(11月刊)



9784866021645

伝統と改革の時代

近世中期

(日本近世史を見通す 2)



村 和明・吉村雅美 編

将軍と側近による幕政の主導、通貨・物価問題、藩政改革などに着目。5代綱吉から田沼意次の時代までの政治と社会に迫る。
978-4-642-06885-7

3,080 円
A5判・208頁
(12月刊)



9784642068857

地域からみる近世社会

(日本近世史を見通す 4)



岩淵令治・志村 洋 編

近世の村と町はいかに形成され、変化したのか。都市の開発、労働力の奪い合い、在方町の行財政など、地域社会と権力のあり方を解明。
978-4-642-06887-1

3,080 円
A5判・216頁
(11月刊)



9784642068871

近世公家社会と学問



佐竹朋子 著

江戸幕府の統制下、因習的世界に沈滞していた公家は、幕末になぜ浮上しえたのか。新しい政治主体を形成させていく過程を解明する。
978-4-642-04357-1

12,100 円
A5判・412頁
(12月刊)



9784642043571

近世の気象災害と危機対応

凶作・飢饉・地域社会



菊池勇夫 著

温暖期を含め人々は気象災害といかに格闘し、後世に何を伝えたか。地域の多様な記録史料を紐解き、飢饉史研究に新しい視座を示す。
978-4-642-04356-4

11,000 円
A5判・334頁
(12月刊)



9784642043564

江戸庶民の四季

(読みなおす日本史)



西山松之助 著

平和が長く続いた江戸時代、庶民はいかに暮らしていたのか。年中行事や信仰生活、花見や祭りを楽しむ姿を生き生きと描き出す。
978-4-642-07532-9

2,420 円
四六判・208頁
(12月刊)



9784642075329

大江戸旗本 春夏秋冬



戸森麻衣子 著

妻・子供・兄弟・親類・一族から家臣・奉公人・女中・妾まで、「家」を構成する組織に焦点を当て、旗本の「私」生活を明らかにする。
978-4-490-21095-8

3,300 円
四六判・360頁
(11月刊)



9784490210958

着物になった〈戦争〉

時代が求めた戦争柄

(歴史文化ライブラリー 581)



乾 淑子 著

吉祥とされた意匠から当時の社会的背景や時代性を読み解く。真実を覆い隠した姿を解明し、近代史・美術史の中に位置付ける。
978-4-642-05981-7

1,980 円
四六判・272頁
(11月刊)



9784642059817

都市の明治維新

大阪府による統治の成立と同業者組織 (山川歴史モノグラフ 44)



崎島達矢 著
 明治初期の大阪府による市中統治がどのように形成されたか、共同組織の行政上の位置づけ・役割に注目しながら明らかにする。
 978-4-634-52641-9

6,600円
 A5判・304頁
 (11月刊)



9784634526419

彰義隊、敗れて末のたいこもち

明治の名物幫間、松廼家露八の生涯



目時美穂 著
 幫間として生きながら、戦死した戦友たちの追悼に生涯心をくばり、死後は戦友たちの墓のある門通寺に亡骸をうずめることを望んだ、旧幕臣の内面を探る旅。初めての松廼家露八・本格評伝誕生！ 978-4-86766-020-1

2,750円
 四六判・376頁
 (11月刊)



9784867660201

日本海軍と近代社会



兒玉州平・手嶋泰伸 編
 軍事史に限らない多様な専門領域を持つ研究者が結集。国際関係・政治・軍事・経済などから、海軍と社会との双方向的な関係を解明する。
 978-4-642-03930-7

11,000円
 A5判・318頁
 (11月刊)



9784642039307

明治の地方ビール

全国醸造所・銘柄総覧



牛米 努 著
 黎明期から終焉までの歴史を平易に解説。史料を博搜して全国各地の醸造所や銘柄など地方ビールに関する情報を紹介したユニークな書。
 978-4-642-03929-1

4,180円
 A5判・272頁
 (11月刊)



9784642039291

温泉旅行の近現代

(歴史文化ライブラリー 582)



高柳友彦 著
 旅行形態や費用感、交通・情報インフラなどの変遷を追い、そのなかでの温泉地の対応にも言及。温泉旅行を通史的に描く。
 978-4-642-05982-4

1,870円
 四六判・236頁
 (11月刊)



9784642059824

徳島から探求する日本の歴史

(地方史はおもしろい 06)



地方史研究協議会 編
 現代社会のその先を作るために。日本の歩みを記憶として地域から残し伝え考えるための本。日本史ファン、研究者必携のシリーズ6冊目。
 978-4-86766-021-8

1,650円
 新書判・272頁
 (11月刊)



9784867660218

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

農の世界史

(ミネルヴァ世界史(翻訳)ライブラリー)



マーク・B・タウガー 著 / 南塚信吾 監修
 農業の起源に始まる世界各地の「農」をとりまく歴史を辿り、喫緊の諸問題についても歴史的展望を与える、現代人必読の書。
 978-4-623-09602-2

3,520円
 四六判・352頁
 (12月刊)



9784623096022

ミネルヴァ書房

家族の世界史

(ミネルヴァ世界史<翻訳>ライブラリー)



マーク・B・タウガー 著 / 南塚信吾 監修
出産・性別役割分業・配偶者の選択……時代・文化・地域の異なる家族生活の比較からみえてくるディープ・ヒストリー。

978-4-623-09601-5

3,080 円
四六判・272 頁
(12 月刊)



9784623096015

明石書店

清末中国の法制近代化と日本人顧問

松岡義正と民事関係法の編纂をめぐる



熊 達雲 著
松岡義正が中国初の民事訴訟法の起草に果たした役割とその後の中国の法学教育に与えた影響を膨大な史料を照合し明らかにした。

978-4-7503-5633-4

5,940 円
A 5 判・352 頁
(11 月刊)



9784750356334

ミネルヴァ書房

「満洲」をめぐる児童文学と綴方活動

文化に潜む多元性、辺境性、連続性



魏 晨 著
本書は「満洲」の児童文学と綴方活動の考察を通して、「満洲」の文化的特徴を問い直す一冊。

978-4-623-09475-2

6,600 円
A 5 判・248 頁
(12 月刊)



9784623094752

吉川弘文館

渤海と日本



酒寄雅志 著
なぜ渤海と日本の友好関係はつづいたのか。王位継承や統治機構の実態などを多角的な視点で解明。近代の渤海史研究の歩みにも着目。

978-4-642-04679-4

4,180 円
A 5 判・268 頁
(12 月刊)



9784642046794

吉川弘文館

朝鮮鐘 (新装版)



坪井良平 著
和鐘に比べて僅少な朝鮮鐘の装飾や銘文、法量などのデータを豊富な図版とともに解説。『日本の梵鐘』『日本古鐘銘集成』に続く名著。

978-4-642-01673-5

27,500 円
B 5 判・482 頁
(12 月刊)



9784642016735

山川出版社

元老院と国会

共和政末期ローマにおける立法 (山川歴史モノグラフ 45)



内田康太 著
「コンテオという集会で人々が示す反応こそが、法案の成否を決定づける要因となった」という通説を、本書は史料分析を通じて否定する。

978-4-634-67397-7

6,600 円
A 5 判・256 頁
(11 月刊)



9784634673977

明石書店

スロヴァキアを知るための 64 章

(エリア・スタディーズ)



長與 進・神原ゆうこ 編著
村や小都市では民俗文化が花開き、現在でも古き良き文化が色濃く残るスロヴァキアが最もよく、深くわかる決定版誕生!

978-4-7503-5663-1

2,200 円
四六判・392 頁
(11 月刊)



9784750356631

山川出版社

ドイツ国民の境界

近現代史の時空から



水野博子・川喜田敦子 編
マイノリティにも目を向けつつ、革命・世界大戦・ナチズムなどドイツ語圏の激動の時代を「国民の境界」という観点から考察する。

978-4-634-67258-1

6,050 円
A 5 判・320 頁
(11 月刊)



9784634672581

「大分岐論争」とは何か

中国とヨーロッパの比較



パトリック・カール・オブライエン 著/玉木俊明 訳
ボメラント『大分岐』の上梓以降の研究史を咀嚼し、カリフォルニア学派との対話を踏まえ提示する新たな視点。

978-4-623-09618-3

3,080 円
四六判・212 頁
(12 月刊)



9784623096183

文化史

- 文化史一般
- 政治・外交・経済
- 思想・宗教
- 教育・科学
- 文学・美術・芸術
- 社会生活

日華文化交流史 (新装版)

Now Printing

木宮泰彦 著

古代から近世の日中交流を系統的かつ概括的に描く。遣隋使・遣唐使、往来した僧侶や船舶の一覧表などを収載し、基礎資料として必備。

978-4-642-01671-1

24,200 円
A 5 判・960 頁
(12 月刊)



9784642016711

フェミニズムズ

グローバル・ヒストリー



ルーシー・デラップ 著

普遍的な定義に依拠しないフェミニズムズの探求へと誘う、グローバル・ヒストリーの新たな挑戦。

978-4-7503-5640-2

3,850 円
四六判・416 頁
(10 月刊)



9784750356402

古墳と壁画の考古学

キトラ・高松塚古墳



泉 武・長谷川透 著

日本で二例しか確認されていない壁画古墳であるキトラ・高松塚古墳。両史跡の周年を迎えた今、古墳・考古学・古代史ファンにおける必携の案内書！

978-4-8318-7769-7

2,200 円
四六判・234 頁
(11 月刊)



9784831877697

道元

坐禅ひとすじの沙門

(読みなおす日本史)



今枝愛真 著

社会も宗教も混沌とした鎌倉時代において、いかに自らの道を切り開いたのか。『正法眼蔵』から思索と人間像を浮き彫りにする。

978-4-642-07531-2

2,420 円
四六判・224 頁
(11 月刊)



9784642075312

中国を目指すザビエル

上川島での活動と崇敬の端緒



岸野 久 著

日本布教ののち中国開教を目指した試みについて、その発端から急死により終了に至る経過と周囲の環境、ザビエルの最期の状況を解明。

978-4-642-02983-4

9,900 円
A 5 判・278 頁
(12 月刊)



9784642029834

アーザル・カイヴァーン学派研究 第1巻

中世イラン・インド思想史



青木 健 著

16 世紀後半イラン高原、17 世紀前半インド亜大陸で活躍した思想家集団。謎の多いこの集団に、世界最高のゾロアスター教研究者が迫る。

978-4-88708-484-1

9,900 円
A 5 判・440 頁
(11 月刊)



9784887084841

東京堂出版

博物館・美術館の世界史 I (全3巻)

古代～18世紀 誕生と進化の時代



クシトフ・ポミアン 著/水嶋 治 訳
古代から現代まで世界の名だたる美術館・博物館の歴史を政治・社会・文化の視点からたどる。歴史学者・本村凌二氏解説。図版120点
978-4-490-21087-3

22,000円
B5判・624頁
(12月刊)



9784490210873

文学通信

文化権力と日本の近代

伝統と正統性、その創造と統制・隠滅



徐 禎 完・鈴木 彰 編
国民国家体制のバリアに覆われてよく見えなかった文学性・芸術性をどう抽出するか。文学と歴史が交わる領域へのこれからのアプローチの方法。
978-4-86766-027-0

3,080円
A5判・312頁
(12月刊)



9784867660270

文学通信

和本図譜

江戸を究める



日本近世文学会 編
掲載図版200点超! 歴史のかなたにある遠いもの...と感じられがちな江戸の和本。身近に思えるよう、いままでになかった視点・着眼点から、写真で魅せていく和本のグラフ誌。
978-4-86766-025-6

2,090円
B5判変形・176頁
(11月刊)



9784867660256

大修館書店

『大漢和辞典』の百年



池澤正晃 著
大修館書店の創業から『大漢和辞典』の編纂、デジタル版発行までの歴史を、豊富な図版資料とともに紹介。出版・印刷の歴史もわかる。
978-4-469-23287-5

3,740円
A5判・260頁
(11月刊)



9784469232875

吉川弘文館

おみくじの歴史

神仏のお告げはなぜ詩歌なのか (歴史文化ライブラリー 583)



平野多恵 著
謎多きルーツを辿り、社寺の風俗として定着した魅力に迫る。歴史を知り神仏のお告げと向き合い解釈すれば、おみくじはもっと面白い。
978-4-642-05983-1

2,090円
四六判・288頁
(12月刊)



9784642059831

法蔵館

風水講義

(法蔵館文庫)



三浦國雄 著
幸福の「龍穴」を探し当て、家や人々の繁栄を願う。東アジアに浸透する「風水」とは何か。その思想や仕組みを解明する待望の案内書。
978-4-8318-2656-5

1,320円
文庫判・336頁
(11月刊)



9784831826565

法蔵館

祭儀と注釈

中世における古代神話

(法蔵館文庫)



桜井好朗 著
日本神話の中世の変容のカギは注釈にあり! 平安期以降の数々の注釈が創出した中世神話を創出し、王権-国家の起源を形成する過程を読み解く。
978-4-8318-2657-2

1,540円
文庫判・400頁
(11月刊)



9784831826572

文学通信

百年前の野球交流

インディアナ大学 vs 早稲田大学



錦 仁 著
海を渡り保存されていた870枚余りの写真と選手の日記をきっかけに、スコアシートには残らなかった日米大学野球交流の真実を、100年の時を超えて明らかにする。
978-4-86766-024-9

3,080円
A5判・328頁
(12月刊)



9784867660249

大修館書店

日本プロ野球の歴史

激動の時代を乗り越えて



菅谷 齊 著

多くの名選手、名勝負、大記録を生み出してきたプロ野球。様々な困難に直面しながら、激動の時代を生き抜いてきた歴史がこの一冊に。 978-4-469-26972-7

14,300 円
B5判・418頁
(12月刊)



大修館書店

シェイクスピア、それが問題だ！

シェイクスピアを楽しみ尽くすための百問百答



井出 新 著

実在の人物なの？ 当時の観劇料はいくら？ など、シェイクスピアの人生や当時の演劇事情・文化背景、原文理解のための基礎知識を紹介。 978-4-469-24671-1

1,870 円
四六判・144頁
(10月刊)



伝記

地理

吉川弘文館

藤原広嗣

(人物叢書 322)



北 啓太 著

藤原式家の嫡男。突如大宰府に左遷され、聖武天皇を批判し蜂起するも敗死。奈良時代最大規模の内乱の首謀者となった生涯に迫る。 978-4-642-05315-0

2,420 円
四六判・288頁
(11月刊)



山川出版社

浮世絵でたどる！ 江戸の凸凹地形散歩



渡邊 晃 著

江戸時代に描かれた浮世絵をもとに、江戸の凸凹地形の今と昔をたどることで、現代の東京に潜む江戸を体感できるという新しい江戸歩き本。 978-4-634-15243-4

2,200 円
A5判・208頁
(12月刊)



ミネルヴァ書房

熊谷直実

浄土にも剛の者とや沙汰すらん (ミネルヴァ日本評伝選)



佐伯真一 著

史実の中に見える実像と、後世の文学・芸能において語り伝えられた人物像を鮮やかに描き出す。 978-4-623-09627-5

3,520 円
四六判・266頁
(12月刊)



好評重版

東京堂出版

日本奇術演目大事典

[2刷]



河合 勝 編

江戸時代から令和の奇術演目 1,054 種を現象別、素材別など分類。650 種の図説、404 種の原文翻刻を掲載した本格資料本。

978-4-490-10923-8

39,600 円

B 5 判・860 頁
(初版 2021 年 8 月)



9784490109238

法蔵館

お地蔵さんと日本人

[2刷]



清水邦彦 著

あちこちに祀られているお地蔵さんについて、歴史・宗教・民俗など多彩な視点から解説。各紙で紹介、好評につきたちまち 2 刷！

978-4-8318-6273-0

1,980 円

四六判・214 頁
(初版 2023 年 7 月)



9784831862730

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	http://www.akashi.co.jp/
同成社	http://www.douseisha.co.jp/
塙書房	http://rr2.hanawashobo.co.jp/
法蔵館	https://pub.hozokan.co.jp
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	https://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

法蔵館

ブータンと幸福論

宗教文化と儀礼

[7刷]



本林靖久 著

国民総幸福を国是とするブータン。生死をふくむ宗教文化と風土に着目し、人間の幸福のあり方を問い直す。文化人類学のロングセラー。

978-4-8318-5680-7

1,980 円

四六判・190 頁
(初版 2006 年 12 月)



9784831856807

吉川弘文館

江戸城御殿の構造と儀礼の研究

空間に示される権威と秩序

[2刷]



深井雅海 著

数々の儀式はどこでいかに行われたのか。絵図や記録から本丸御殿の構造と機能を再現。將軍を頂点とする序列から格式社会江戸を究明。

978-4-642-04343-4

12,100 円

B 5 判・280 頁
(初版 2021 年 11 月)



9784642043434

吉川弘文館

近世庶民社会論

生老死・「家」・性差

[2刷]



大藤 修 著

村と町に暮らした人々の生と死をめぐる諸事象と諸問題を考察。「ライフサイエンスとしての歴史学」の構築を目指す二部作の第一弾。

978-4-642-04352-6

10,450 円

A 5 判・344 頁
(初版 2022 年 11 月)



9784642043526

2024年1月1日発行・第271号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店	千代田区外神田6-9-5	03-5818-1171
同成社	千代田区平河町1-8-2	03-3239-1467
塙書房	文京区本郷6-26-12	03-3812-5821
法蔵館	京都市下京区正面烏丸東入	075-343-5656
ミネルヴァ書房	京都市山科区日ノ岡堤谷町1	075-581-0296
山川出版社	千代田区内神田1-13-13	03-3293-8132
吉川弘文館	文京区本郷7-2-8	03-3813-9151